

メーターバイザーキット 取扱説明書

製品番号 09-11-0271

適応車種	モンキー 125	(JB02-1000001 ~)
		(JB03-1000001 ~)
	モンキー 125 タイモデル	(MLHJB02) (MLHJB03)
	ダックス 125	(JB04-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
 - ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
 - ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
 - ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 - ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
 - ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
 - ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。
取り付けに経験の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
 - ◎弊社製フロントキャリア、弊社製ヘッドライトガードとの同時装着は出来ません。
 - ◎バイザーが汚れた場合は、大量の水をかけながら、柔らかい布かスポンジで拭いて下さい。バイザーは傷つきやすいので、ブラシなどを用いての洗浄は避けて下さい。(バイザーに傷がつく原因となります。)
 - ◎バイザーの汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用し洗浄して下さい。酸またはアルカリ性洗剤、有機溶剤を使用してお手入れは避けて下さい。
また、バッテリー液やブレーキフルード、冷却水やエンジンオイルなどがバイザーに付着しないようにして下さい。
(バイザー変質や破損の原因となります。)
 - ◎車体カバーを被せた状態で駐車する場合は、日光の当たらない風通しの良い場所に止めて下さい。
(カバー内に熱がこもり、バイザーが変形する恐れがあります。)
 - ◎車体カバーをご使用になる場合は、バイザーに無理のかからないサイズのものをご使用下さい。
(バイザーが変形したり、ステーが曲がる恐れがあります。)
 - ◎スモール DN タコメーターキットと同時装着の場合、取り付け位置の調整が必要です。
 - ◎スモール DN タコメーターキットのスイッチを操作する場合は、バイザーを取り外して操作して下さい。
- ※バイザーを付けたままでは、スイッチの操作は出来ません。

～特徴～

- スタイリングを崩さずに、レーシーでスピード感を印象付ける、コックピット周りの演出には欠かせない、メーターバイザーキットです。
- バイザーは高品質なポリカーボネイト製。コンパクトでありながら実用性(風防効果)を最重視しております。
- 弊社製モンキー 125 用メーターキットと同時装着が可能です。
 - ・スーパーマルチ DN メーター
 - ・スーパーマルチ TFT メーター
 - ・Φ 48 スモール DN タコメーターキット
- ステアリングエンブレムキット、ヘッドライトステーとの同時装着が可能です。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し、緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- バイザーに直射日光が当たらないように駐車して下さい。(バイザーの反射で日光が収斂し、車両や周りにある物を傷める恐れがあります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- 走行前には、バイザー及びスクリュウ類が確実に固定されているか確認して下さい。
(取り付けが不確実な場合、走行中にバイザーが脱落し、乗員または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な障害を与える原因となります。)
- バイザーの装着により、空力特性が変化する可能性があります。取り付けした最初や、風の強い日は、車両の挙動変化の様子を確認しながら走行して下さい。(予期せぬ挙動変化により、事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	バイザー	1	
2	LEFT. ブラケットロング	1	
3	LEFT. ブラケットショート	1	
4	RIGHT. ブラケットロング	1	
5	RIGHT. ブラケットショート	1	
6	プレーンワッシャ 6.5x16x2.3	2	00-00-2812 (6 ケ入り)
7	ソケットキャップスクリュー 6x18	4	00-00-0720 (5 ケ入り)
8	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	4	00-00-0084 (5 ケ入り)
9	ゴムキャップ	4	00-00-2862 (4 ケ入り)
10	プレーンワッシャ 6mm	6	00-00-0086 (4 ケ入り)
11	ラバー (バイザー用)	4	00-00-2863 (4 ケ入り)
12	スペーサー	2	
13	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x25	2	00-00-0126 (5 ケ入り)

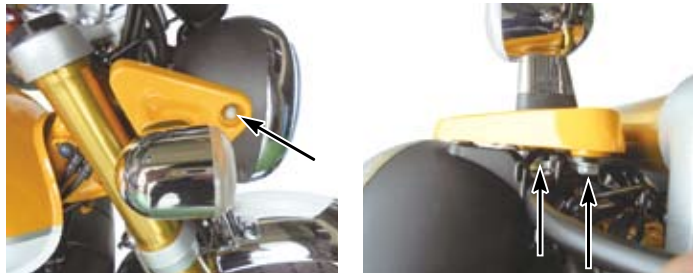
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

- ①バイザーに⑪ラバーは取り付けられた状態で出荷しております。
- ⑫スペーサー、⑬ボタンヘッドスクリュー 6x25 は弊社製 DN メーター同時装着時のみ使用します。
- ・上記の組み合わせ以外では使用しません。

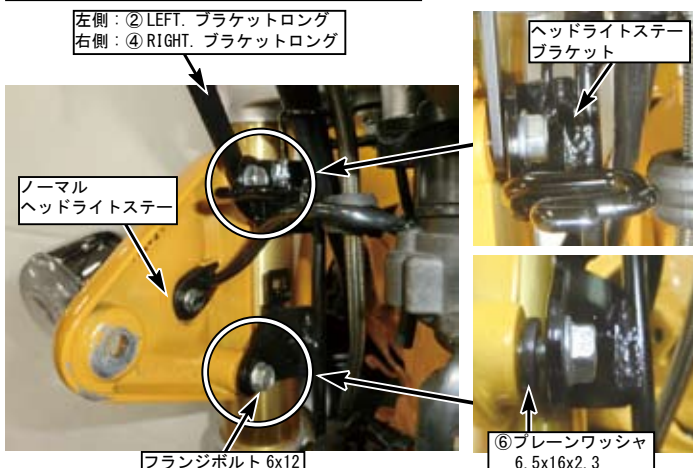
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※作業は水平で安全な場所で、メンテナンススタンドをかけるなどして、車両をしっかりと安定させてから開始して下さい。
○純正サービスマニュアルを参照し、ヘッドライトステーを取り外します。
弊社製ヘッドライトステー併用の場合は、その取説を参照し取り外します。



○ヘッドライトステーとヘッドライトステーブラケットの間に下に記す様に⑥プレーンワッシャ 6.5x16x2.3、②LEFT. ブラケットロング、④RIGHT. ブラケットロングを挟み、フランジボルト 6x12にて仮止めします。
※弊社製ヘッドライトステーの場合は、⑦ソケットキャップスクリュー 6x18 を使用し、ノーマルヘッドライトステー同様の順に上側は、②、④ブラケットロングを下側には⑥プレーンワッシャ 6.5x16x2.3 をノーマルヘッドライトステーブラケットの間に入れ弊社ヘッドライトステー付属のフランジキャップナットで仮止めします。

ノーマルヘッドライトステーの場合



弊社ヘッドライトステーの場合



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ヘッドライトステーとヘッドライトの間に③LEFT. ブラケットショート、⑤RIGHT. ブラケットショートを挟み、ノーマルのソケットボルトにて仮止めします。弊社製ヘッドライトステーを併用の場合はその箇所に使用するボルトにて仮止めします。

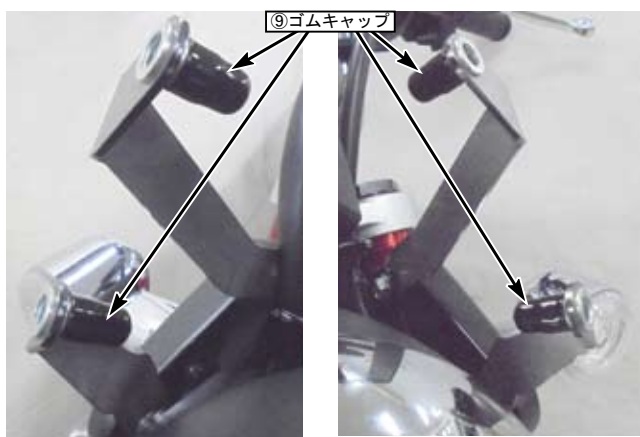
ノーマルヘッドライトステーの場合



弊社ヘッドライトステーの場合

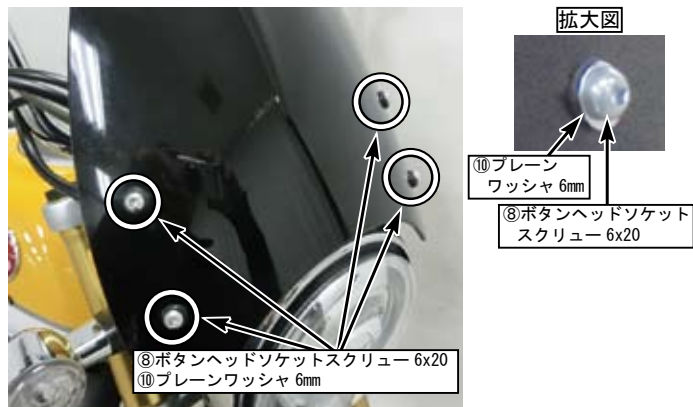


○取り付けしたブラケットの先端に⑨ゴムキャップをはめ込みます。
※ゴムキャップ装着時、長いと感じられる場合は、ゴムキャップを切断し長さを調整して下さい。



○①バイザーを、⑩プレーンワッシャ 6mm 及び⑧ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 にて、各ブラケットに仮止めします。
①バイザーの前部をヘッドライトリムに合わせ調整し、バイザーブラケットに取り付けた各ボルトを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ヘッドライトステーのボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○バイザーを取り付けたボタンヘッドスクリューを締め付けます。

※締め目安

軽く締め付けた状態（ラバーがワッシャの全面に当たった状態）からボタンヘッドスクリューを約一回転 360° 増し締めし、バイザーを固定します。

▲注意：締めすぎた場合、ラバーを損傷する恐れがありますので、十分注意して下さい。

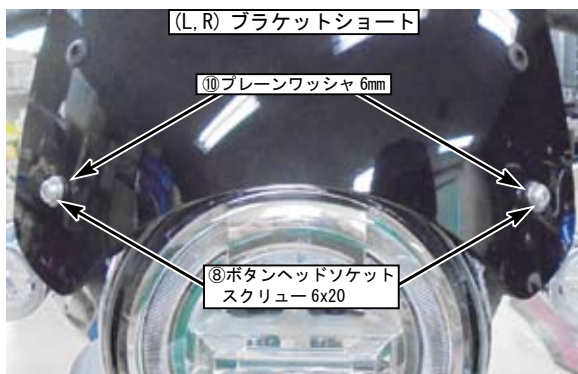
●スモール DN タコメーターと同時装着の場合

○スモール DN タコメーターに干渉しない様に④ RIGHT. ブラケットロングの位置を調整し、仮止めします。



④ RIGHT. ブラケットロングがスモール DN タコメーターに干渉しない様に隙間を空けて仮止めします。

○①バイザーを各ブラケットに仮止めします。
※各ブラケット全て仮止めの状態でバイザーを取り付けます。
※③ LEFT. ブラケットショート、⑤ RIGHT. ブラケットショートに⑩プレーンワッシャ 6mm と⑧ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 を取り付け、仮止めします。



(L, R) ブラケットショート

⑩プレーンワッシャ 6mm

⑧ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20

○② LEFT. ブラケットロング、④ RIGHT. ブラケットロングに⑩プレーンワッシャ 6mm と⑬ボタンヘッドソケットスクリュー 6x25 をセットします。

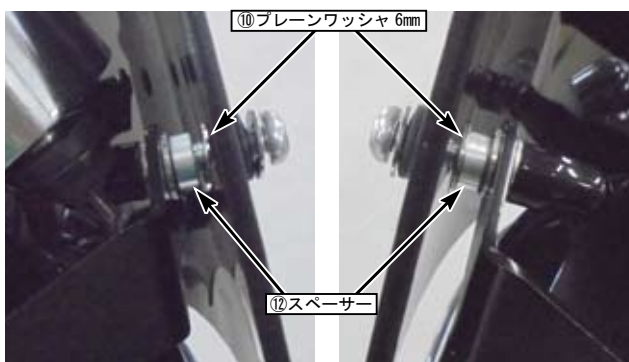


(L, R) ブラケットロング

⑩プレーンワッシャ 6mm

⑬ボタンヘッドソケットスクリュー 6x25

○①バイザーと② LEFT. ブラケットロング、④ RIGHT. ブラケットロングの間に⑩プレーンワッシャ 6mm と⑫スペーサーを挟み込み、⑬ボタンヘッドソケットスクリュー 6x25 にてバイザーとブラケットを仮止めします。
※各ブラケットの取り付け角度位置を変更する為、ブラケットロングとバイザーに若干のピッチのズレを生じる事がありますので、バイザーと各ブラケットの穴位置を合わせながら各箇所のボタンヘッドスクリューをゆっくりと挿入し取り付けして下さい。



⑩プレーンワッシャ 6mm

⑫スペーサー

○①バイザーの前部をヘッドライトリムに合わせ調整します。
※その際、各ブラケットを上下に動かしバイザーの位置を調整しますが、RIGHT. ブラケットロングは DN メーターとの干渉に注意して下さい。



シールド前部をヘッドライトリムに合わせる

○①バイザーの各ボルトを締め付けます。
前部をヘッドライトリムに合わせ調整し、バイザーブラケットに取り付けた各ボルトを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ヘッドライトステーのボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



バイザーブラケットの各ボルトを締め付ける



バイザーブラケットの各ボルトを締め付ける

○バイザーを取り付けたボタンヘッドスクリューを締め付けます。
※締め目安
軽く締め付けた状態（ラバーがワッシャの全面に当たった状態）からボタンヘッドスクリューを約一回転 360° 増し締めし、バイザーを固定します。

▲注意：締めすぎた場合、ラバーを損傷する恐れがありますので、十分注意して下さい。